

## \*広報「東ちちぶ」の作り方\*

### 取材・記事募集

～10日まで



毎月10日までに取材（写真撮影など）を行ったり、役場各課から記事を募集します。また、県などから来た記事依頼をパソコンに打ち込んだりもします。

### 編集・レイアウト

～18日くらいまで



各課からもらった原稿や写真、取材した内容をパソコンのソフト（アドビシステムのソフト使用）を使ってレイアウトを行います。また、イラストを描いて差し込んだりします。

### 校正・仕上げ

～月最終日の4日前まで



全ての課および村長・副村長・教育長に出来上がった紙面を見てもらい、正しい情報かどうか確認してもらいます。追加を行ったり、間違っていれば訂正・加筆していきます。

### 業者に月末までに印刷をお願いする

### 配達・各家庭へ

月末最後の平日



業者から納品された印刷済みの広報を各区の区長さんへ役場で配達します。区長さんや隣組長さんを経て皆さんの家庭へ届け、大切な情報が伝わります。

# 広報東ちちぶを知ろう！ ～広報紙って必要なの？～

昭和39年より発行されている広報「東ちちぶ」は、皆さんの生活に寄り添って、東秩父での暮らしを不自由なく送れるよう、様々な制度や支援等の紹介をする場として機能しています。

つい最近の出来事では、新型コロナウイルス感染症の社会情勢から、水道料金の減免等のお知らせを掲載するといった、生活に欠かせない内容を紹介しています。

インターネットが普及した世の中で「紙媒体での情報の発信」は古いとお考えの方もいらっしゃると思いますが、普及しているということも高齢であるなどの理由からインターネットに精通していない方も多くいます。私たち行政は、住民生活の礎となる村からの情報をその方たちが得る場を設けなければなりません。全戸に配布される紙媒体だからこそ伝えることができます、そんな強みもあるのです。

下に記載の村の情報（一部抜粋）を余すところなくお伝えするのが広報紙の役割です。皆さんが生活するうえで必要な情報になりますので、広報紙は一読いただくようお願いいたします。

また、近年では村の業者さんのもご高齢であるなどの理由からインターネットに精通していない方も多くいます。私たち行政は、住民生活の礎となる村からの情報をその方たちが得る場を設けなければなりません。全戸に配布される紙媒体だからこそ伝えることができます、そんな強みもあるのです。

## 広報紙に掲載されている情報はこんないっぱい！（一部抜粋）

村での催しの紹介

人口動態

図書館の新刊やおすすすめ本のお知らせ

村内のどこで工事が行われているか

村内のごみの排出量

表彰者や就任者の紹介

どのような寄附があったか

議会の報告

村のお金がどのように使われたか等の財政状況

新年度の村の予算配分

俳句や短歌、人権シリーズなど

各課からのお知らせ

- 補助金や助成制度の紹介

- 新型コロナウイルスに関する情報

- 各種相談窓口

- 税金に関するお知らせ

- 村民に守ってほしいお願いごと

防災情報

子育てに役立つ情報

休日に診察を受け付けている医療機関の紹介

地域おこし協力隊の活動報告

和紙の里からのお知らせ